

<申請書（様式（甲））の記載例（許可申請書（協議書）各条共通）>

様式（甲）

許 可 申 請 書
協 議 書

（ 文 書 番 号 ）
平成 年 月 日

青森県知事 殿

申請者：郵便番号
住所
氏名
電話番号

別紙のとおり河川法第27条の許可を申請します。

別紙のとおり河川法第27条に関し、同法第95条の規定に基づき協議します。

印

国等の場合

関連する根拠条文をすべて記載すること。

国等の場合（「協議」）

備 考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

<法27条の記載例>

様式(乙の5)

(土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採)	
1 河川の名称	〇〇川水系 〇〇川
2 行為の目的	公園建設のため
3 行為の場所及び行為に係る土地の面積	自：〇〇郡〇〇町大字〇〇字〇〇〇番地先 至：〇〇郡〇〇町大字〇〇字〇〇〇番地先 土地の面積 〇〇㎡
4 行為の内容	公園不陸整正平均切土及び盛土 高さ〇m 土量〇〇m ³ 植栽 オオヤマザクラ〇本
5 行為の方法	請負 不陸整正用 ブルドーザー 11t〇台 ダンプトラック10t〇台
6 行為の期間	許可の日から〇年〇月〇日まで

水系名及び河川名を明記すること。

地番又は地先まで明記すること。
なお、行為が左右岸にまたがる場合は、左右岸に分けて記入すること。

面積計算は㎡を単位とし、原則として三斜法により小数点第3位まで求積計算し、合計面積は小数点以下第3位を切捨てて記載すること。

行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路については、これに代わる添付図書があるときは、付記することを省略してもよい。

備考

- 「(土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採)」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。
 - 土地の形状を変更する行為にあつては、掘削、盛土、切土その他の行為の種類及び掘削又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。
 - 竹木の栽植又は伐採にあつては、竹木の種類及び数量を記載すること。
- 「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。
 - 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあつては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。
 - 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。
- 許可を受けた事項の変更の許可にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。